

第2節 新幹線騒音の調査

1 調査概要

平成 23 年(2011 年)3 月 12 日に九州新幹線鹿児島ルートが全線開業し、本市においても、これまでの在来線特急に変わり、新幹線の運行が開始されました。

平成 23 年度(2011 年度)に環境省の委託を受けた熊本県が測定を実施し、そのうち 14 箇所の測定地点が熊本市内にあります。平成 25 年度(2013 年度)から、全測定地点の 3 分の 1 ずつを毎年評価していくことにより、市域全体の環境基準の達成状況を 3 年間で評価する方法を実施しています。

2 調査結果

令和 3 年度(2021 年度)は全測定地点 14 箇所のうち 4 箇所で調査を実施し、いずれの地点でも環境基準を下回っていました。

その結果、測定地点全体の環境基準達成率(平成 29 年度～令和 3 年度(2017 年度～2021 年度))は 87.0%となりました。

表 2-2-1 新幹線騒音測定結果

測定地点情報				測定結果 (単位:デシベル)				
番号	測定場所	地域 類型	環境基準 (単位:デシベル)	H29	H30	R1	R2	R3
1	熊本市北区太郎迫町付近	I	70 以下	63			67	
2	熊本市北区釜尾付近	I	70 以下	66			67	
3	熊本市西区池田付近	I	70 以下	<u>71</u>			70	
4	熊本市西区花園付近	II	75 以下	73			68	
5	熊本市中央区島崎付近	I	70 以下	68			67	
6	熊本市西区田崎付近	I	70 以下			68		
7	熊本市西区蓮台寺付近	II	75 以下		71			
8	熊本市南区島町付近	I	70 以下		67			
9	熊本市南区刈草付近	I	70 以下		68			
10	熊本市南区白藤付近	I	70 以下		65			
11	熊本市南区川尻付近	I	70 以下			70		70
12	熊本市南区富合町杉島付近	I	70 以下			67		66
13	熊本市南区富合町清藤付近	I	70 以下			<u>74</u>		<u>74</u>
14	熊本市南区富合町田尻付近	I	70 以下			69		69

※ 平成 28 年度(2016 年度)の調査は、熊本地震の影響により測定未実施。

※ 新幹線騒音の評価値は、原則として連続して通過する 20 本の列車について、それぞれの最大騒音レベル(LA, Smax)のうち上位半数のパワー平均値を算出し、整数値で表す。

